

グローバル情報技術で笑顔を創る

株式会社 **SYSホールディングス**



**YS**

Global IT  
For  
Your  
Smile

平成30年7月期

決算説明会資料

平成30年9月14日

(銘柄コード：3988)

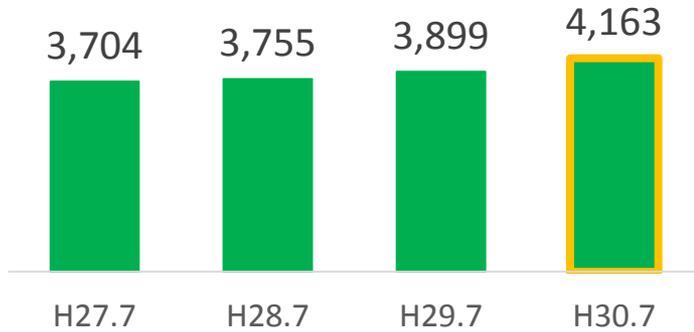
# 平成30年7月期 決算概要



# 平成30年7月期決算概要

## 売上高

(百万円)



## 前期比

売上高 : 6.8%増加  
 営業利益 : 8.3%減少  
 当期純利益 : 9.5%減少

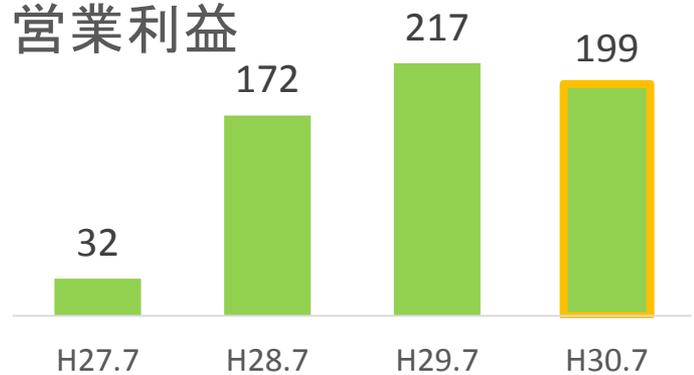
## 予想比 ※

売上高 : 0.0%  
 営業利益 : 0.0%  
 当期純利益 : 0.0%

予想は平成30年9月7日発表の修正値

## 営業利益

(百万円)



## 平成30年7月期決算のポイント

### 【売上高 前期比】

- ・既存事業 193百万円増
- ・M&A (2社) 175百万円増
- ・前期中国子会社売却 104百万円減

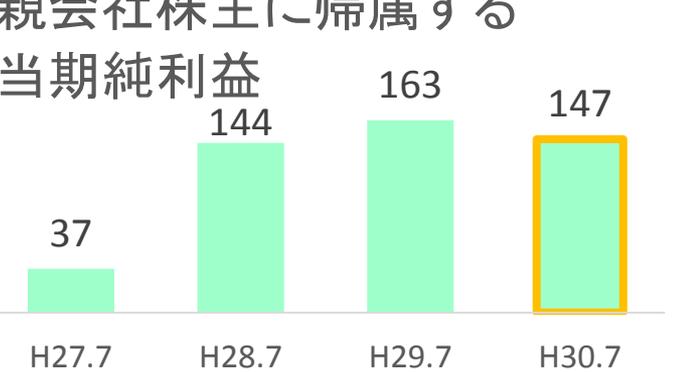
### 【営業利益 前期比】

- ・既存事業 34百万円減
- ・M&A (2社) 34百万円増
- ・M&A (2社) 株式取得関連費用 14百万円減
- ・前期中国子会社売却 4百万円減

## 親会社株主に帰属する

## 当期純利益

(百万円)





# 平成30年7月期・期初予想の修正について

## 売上高

(百万円)



## 営業利益

(百万円)



## 親会社株主に帰属する 当期純利益

(百万円)



### 期初予想値 (平成29年9月13日) と 修正予想値 (平成30年9月7日) 比較

売上高 : 5.6%減少  
 営業利益 : 8.6%減少  
 当期純利益 : 1.2%増加

### 業績予想 修正の要因

#### 【売上高 予想比】

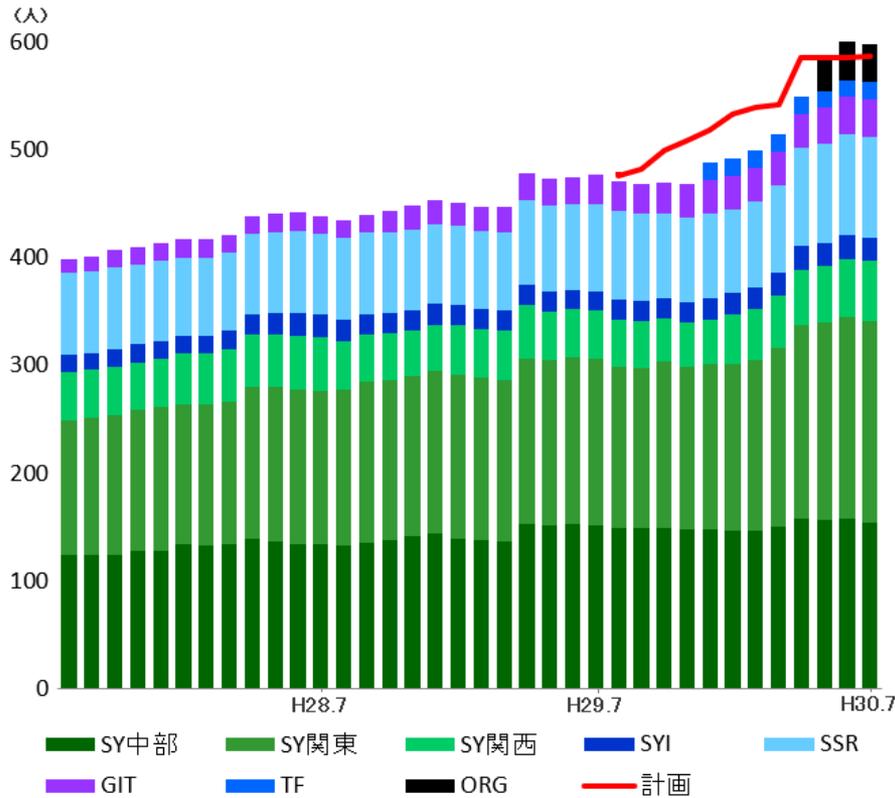
- ・既存事業 424百万円減  
(採用目標達成の遅れが響き、待機工数増)
- ・M&A (2社) 175百万円増

#### 【営業利益 予想比】

- ・既存事業 38百万円減  
(売上高減少、採用教育、待機工数増等)
- ・M&A (2社) 34百万円増
- ・M&A (2社) 株式取得関連費用 14百万円減



# 国内技術者の推移



SY: (株)エスワイシステム、SYI: (株)SYI、SSR: (株)総合システムリサーチ、  
 GIT: (株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー、TF: (株)テクノフュージョン、ORG: (株)オルグ

平成30年7月期の採用実績			
1Q	2Q	3Q	4Q
22名	27名	75名	57名
※新規連結子会社除く			
合計：181名			

H29.11 (2Q~)	採用計画拡大に伴う 採用コスト <b>増</b>
	(当初の120名から160名へ)
【採用費用(通期) 前期比21百万円増】	
H30.2~ (3Q~)	採用数増に伴う育成コスト <b>増</b>
	案件参画前の待機工数 <b>増</b>
【4Qの教育・研修工数 (注1) 前年同期比142.6%増】 【4Qの待機工数 (注2) 前年同期比 34.0%増】	
H30.7	採用数増、案件参画増に伴い、 4Q売上・営業利益 <b>増</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規連結子会社除く4Q(3ヵ月)の実績</li> <li>売上高 前年同期比 11.4%増</li> <li>営業利益 前年同期比 42.6%増</li> </ul>	

(注) 1. (株)エスワイシステムのみを集計。既存社員の通常の教育・研修の工数も含む  
 2. 国内子会社の集計。

【参考】4Q(3ヵ月)の実績 (新規連結子会社除く)	(百万円)	
	売上高	営業利益
H30.7(4Qのみ)	1,058	59
H29.7(4Qのみ)	949	41

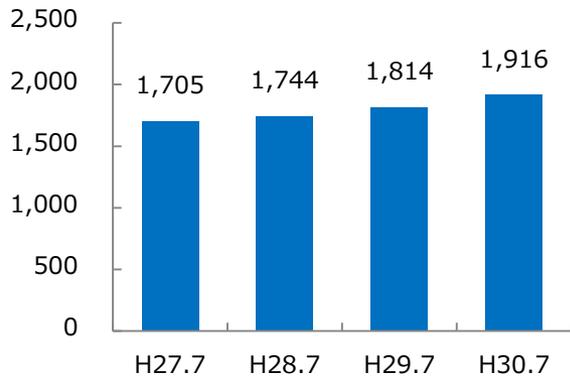


# ソリューション別売上高推移

## グローバル製造業 ソリューション

自動車,重工業,工作機械,鉄鋼,  
搬送機等の関連企業

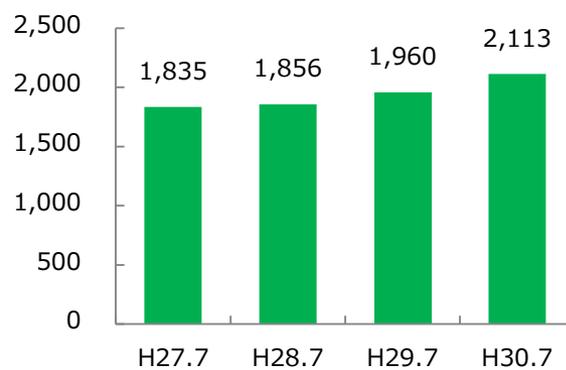
(百万円)



## 社会情報インフラ・ ソリューション

エネルギー,金融,印刷帳票,鉄道,不動産等  
の関連企業及び官公庁,自治体等

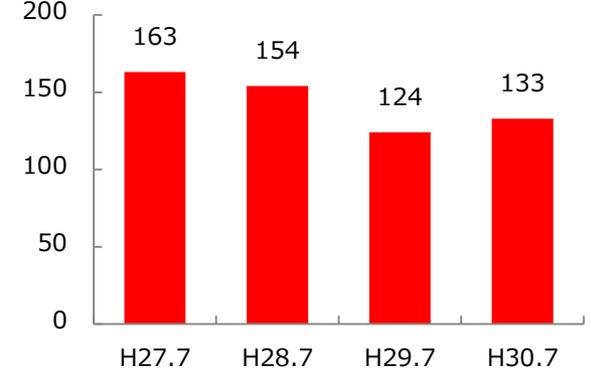
(百万円)



## モバイル・ ソリューション

流通,訪問介護,鉄道,医療,  
ロードサービス等の関連企業

(百万円)



(株)エスワイシステム

(株)SYI

(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー

(株)エス・ケイ

(株)総合システムリサーチ

(株)テクノフュージョン

PT.SYS INDONESIA

(株)オルグ

# 平成30年7月期 トピックス



グループ参加  
H29.11.17～

## (株)テクノフュージョン

H29.5期（12ヵ月）の営業損失20百万円に対し、H30.7期（8ヵ月）は営業利益24百万円（のれん償却費含）となり、連結売上高にも107百万円寄与

※H30.7期より決算期を7月末に変更

### 【会社概要】

設立年月日 H8.6.5  
 資本金 30百万円  
 従業員数 18名※H30.7.31時点  
 業務内容 自動車系のシステム開発  
 取引先 三菱ふそうトラック・バス株式会社  
 岐阜車体工業株式会社  
 ミチ子産業株式会社 他



グループ参加  
H30.4.13～

## (株)オルグ

H30.7期（3ヵ月）は、連結売上高67百万円、営業利益10百万円寄与

※H30.7期より決算期を7月末に変更

### 【会社概要】

設立年月日 S49.4.1  
 資本金 50百万円  
 従業員数 37名※H30.7.31時点  
 業務内容 基幹、業務システム開発  
 取引先 富士通株式会社  
 株式会社パルコ 他

## 採用について H30.7時点



外国人の就労者人数：従業員比10.3% (内(株)エスワイシステム 10.7%)

### ▶ ネパール・ Bangladesh の取組み

今年度採用 3 名、過去採用者からは、管理者も 1 名輩出

### ▶ 中国・韓国での取組み

・・・現地で面接・採用を行い、海外重要提携先で教育、情報系資格を取得後、来日

今年度採用18名、過去採用者からは管理者 1 名輩出、H30.8 より、リーダー 2 名昇格など、育成にも注力

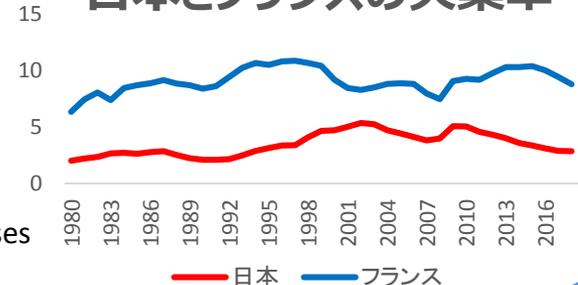
### ▶ フランスの採用に注力

・・・若者失業率、日本への興味 **高**



< 出典 > IMF - World Economic Outlook Databases (2018年4月版)

(%) 日本とフランスの失業率



# 平成31年7月期 業績予想



# 平成31年7月期 連結業績予想

単位：百万円

	平成30年 7月期	売上比	平成31年 7月期 (予想)	売上比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	4,163	100.0%	4,827	100.0%	664	16.0%
営業利益	199	4.8%	203	4.2%	4	2.1%
経常利益	205	4.9%	205	4.3%	0	0.2%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	147	3.5%	147	3.1%	0	0.2%

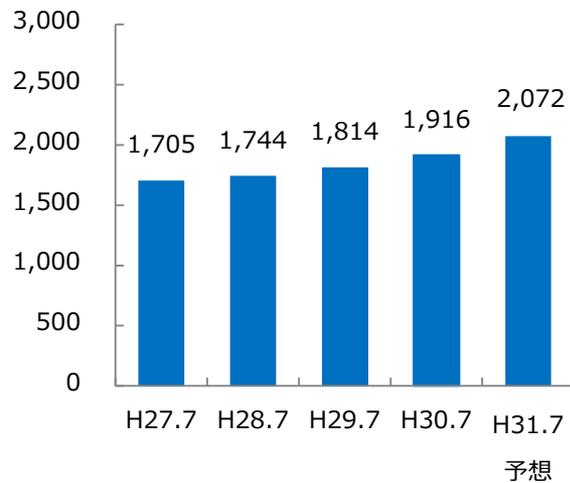


# ソリューション別売上高推移（予想）

## グローバル製造業 ソリューション

自動車,重工業,工作機械,鉄鋼,  
搬送機等の関連企業

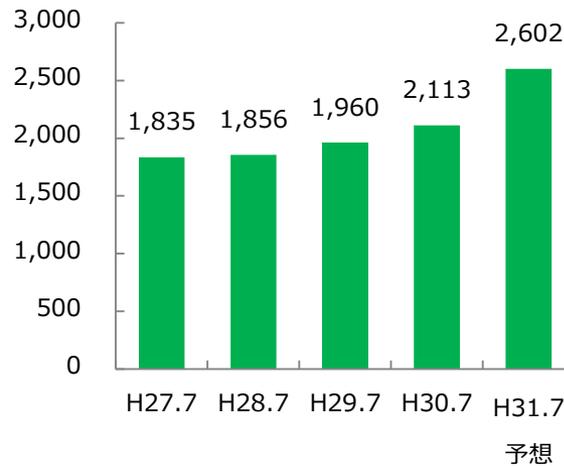
(百万円)



## 社会情報インフラ・ ソリューション

エネルギー,金融,印刷帳票,鉄道,不動産等  
の関連企業及び官公庁,自治体等

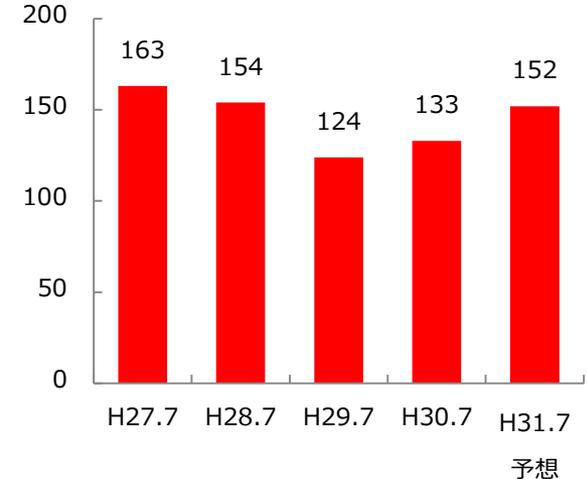
(百万円)



## モバイル・ ソリューション

流通,訪問介護,鉄道,医療,  
ロードサービス等の関連企業

(百万円)



## 平成31年7月期業績予想のポイント

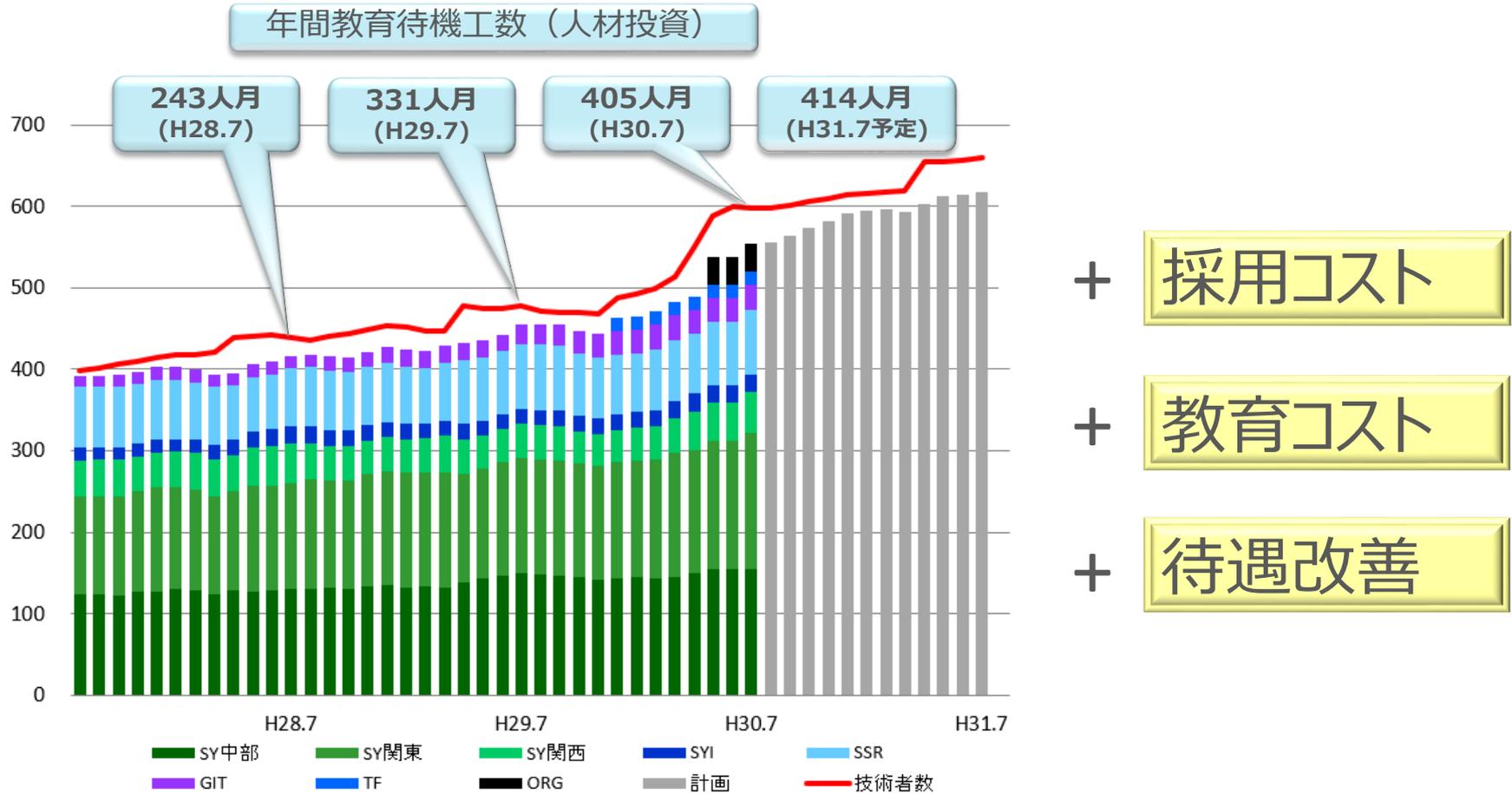
### 【売上高】

- ・新規連結子会社2社（テクノフュージョン,オルグ）約260百万円の増
- ・既存グループ子会社（6社）は10%増

### 【営業利益】

- ・待遇改善による人件費増、採用、研修・教育コスト増により前期並の見込み

# 国内総従業員数と実稼働数の比較



人材投資費用が増加しているため、利益の大幅な上昇は見込めませんが、2021年7月期以降は採用投資を抑制するため増益見込みです。



# 国内地域別 売上高推移（予想）

関東に注力！

## 関東圏

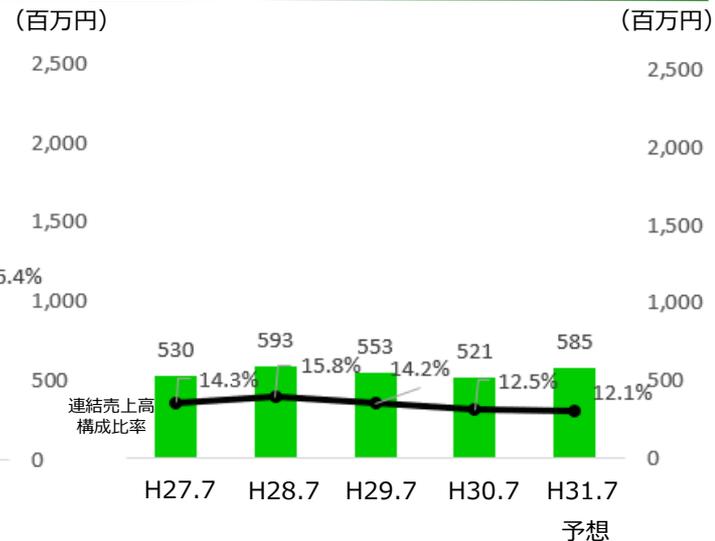
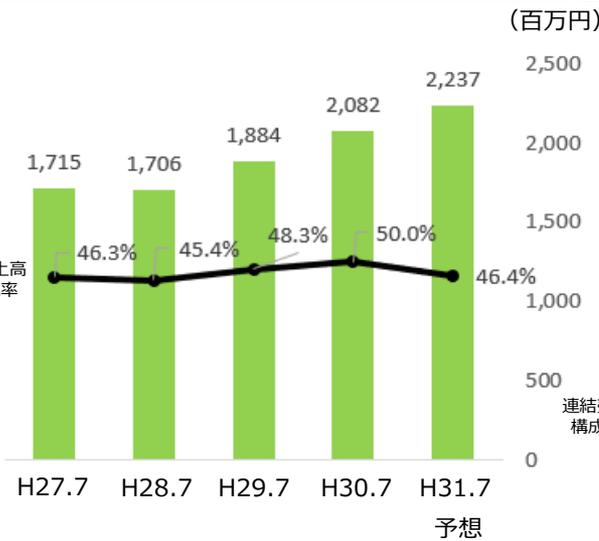
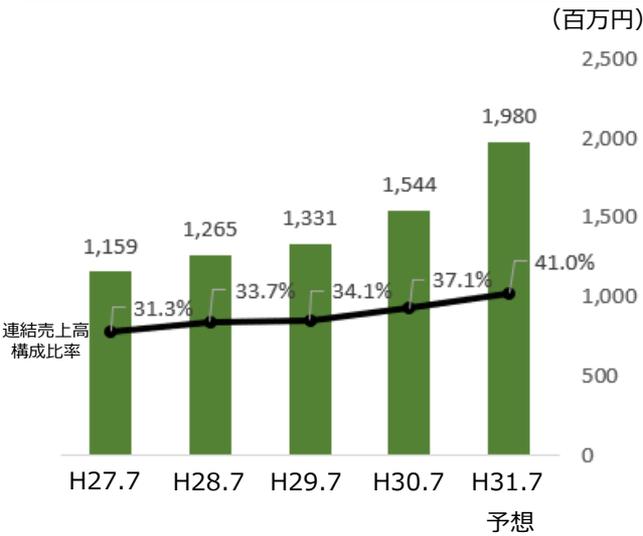
(株)エスワイシステム  
 (株)SYI  
 (株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー  
 (株)オルグ  
 (株)エス・ケイ

## 中部圏

(株)エスワイシステム  
 (株)総合システムリサーチ  
 (株)テクノフュージョン  
 (株)エス・ケイ

## 関西圏

(株)エスワイシステム  
 (株)SYI



### ・ 関東圏での採用実績及び計画

H27.7	H28.7	H29.7	H30.7	H31.7 (計画)
47名	43名	55名	89名	65名

## 地域別戦略

引き続き市場規模の大きい関東圏での事業拡大に注力

# 今後の展開

自動運転の実現を控え、開発需要が非常に高まっている中、当社グループでは100名以上の技術者が参画しており、海外も含めて拡大する計画です。

## SYS ホールディングスグループ

### 車載ECU事業領域

ワイヤレスキーシステム

カーナビゲーション

オートマチック  
トランスミッション

エンジン

エアバッグ

メーター関連

ブレーキ

#### 研究開発分野

- ・ヘッドアップディスプレイ
- ・コネクテッドカー
- ・プラグインハイブリッドカー

#### 信頼性評価試験分野

- ・電波免疫性試験
- ・妨害波測定試験
- ・ドライブシミュレーター試験

#### 車載ECU 関連売上高

平成30年7月期 通期

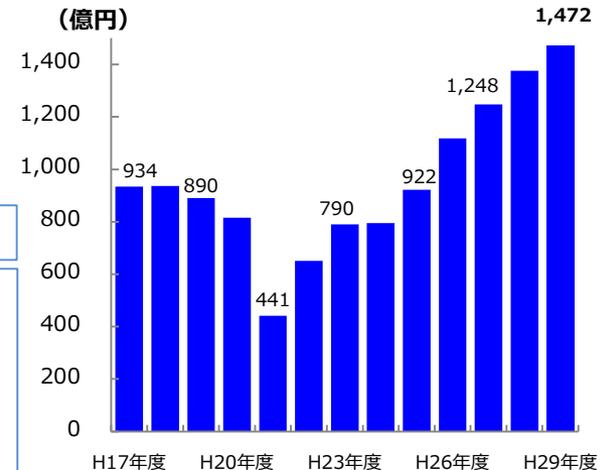
前期比 **20.7%増**

平成31年7月期（通期予想）

前期比 **14.4%増**

#### ソフトウェア投資実額見込（自動車）

（億円）



大手搬送機メーカー  
大手工作機械メーカー

搬送機・工作機械 関連売上高

平成30年7月期	通期
前期比	2.4%増
平成31年7月期	(通期予想)
前期比	11.8%減

e-コマース  
スマホ社会

長時間  
労働

世界市場  
で強い



AI・IoT・ビッグデータ  
大活用時代の到来で更に需要増



大手重工業メーカー 大手鉄鋼会社

重工業 関連売上高

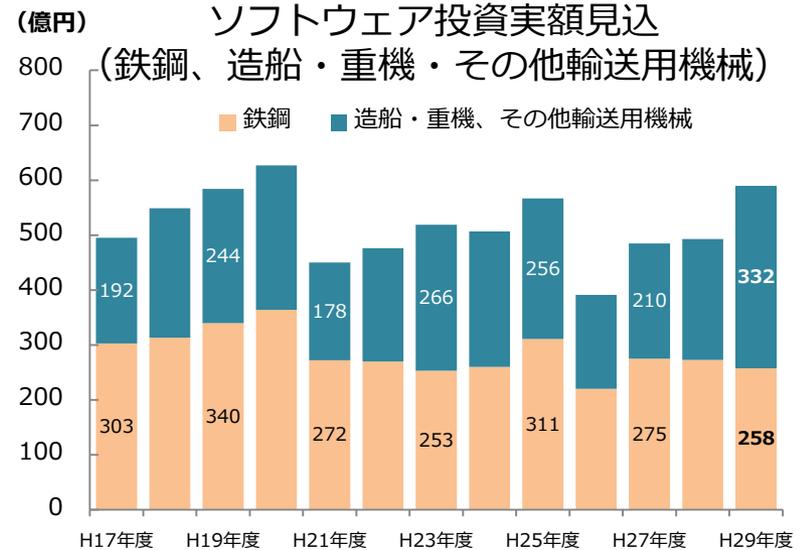
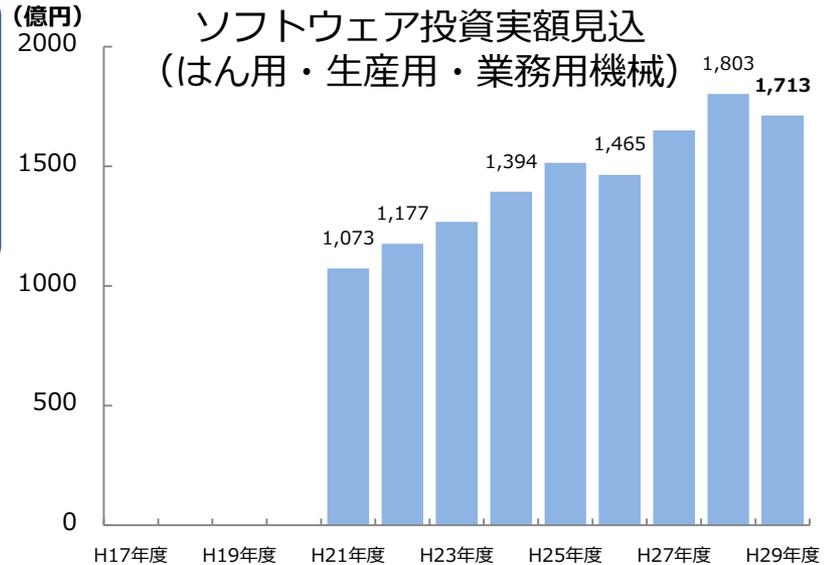
平成30年7月期	通期
前期比	22.4%減
平成31年7月期	(通期予想)
前期比	12.0%減

鉄鋼 関連売上高

平成30年7月期	通期
前期比	9.7%減
平成31年7月期	(通期予想)
前期比	21.4%増

日本を代表  
する基幹産業

長期安定した  
情報システム投資



大手電力会社グループ  
大手電気保安協会

電力 関連売上高

平成30年7月期 通期  
前期比 **78.3%増**  
平成31年7月期 (通期予想)  
前期比 **53.9%増**

エネルギー  
自由化

スマート  
グリッド

原発  
再稼働

AI・IoT・ビッグデータ  
大活用時代の到来で更に需要増

大手クレジットカード  
大手保険会社

金融 関連売上高

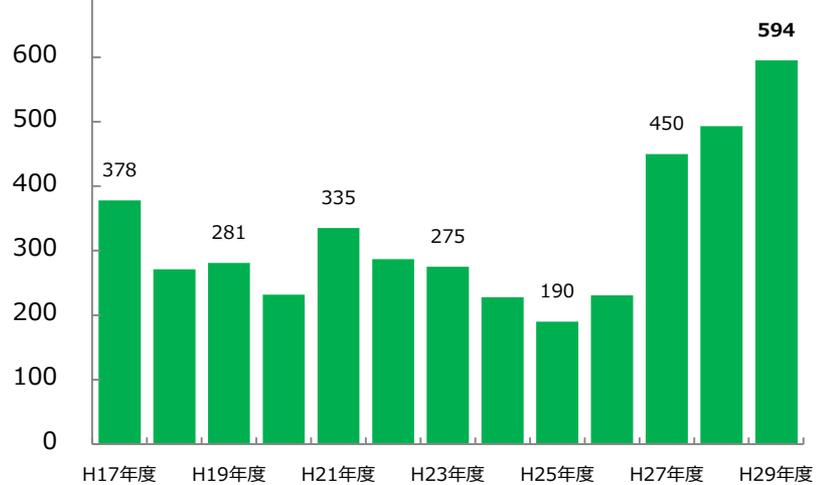
平成30年7月期 通期  
前期比 **6.9%減**  
平成31年7月期 (通期予想)  
前期比 **12.4%増**

FinTech

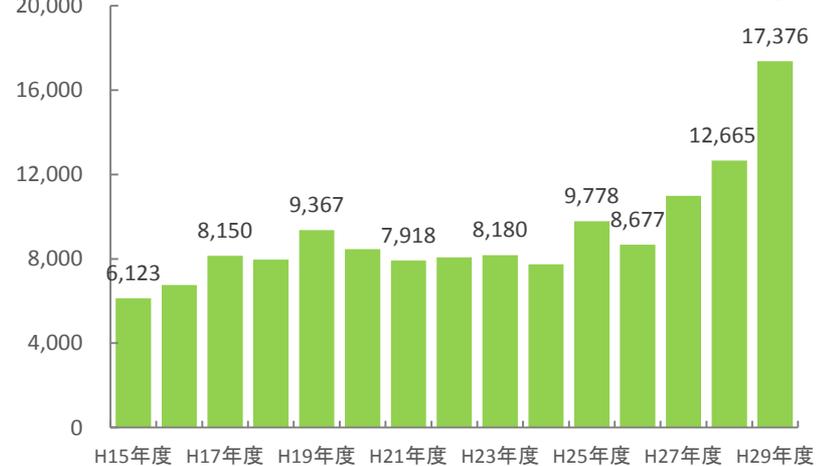
RPA

ウェアラブル

(億円) ソフトウェア投資実額見込 (電気・ガス)



(億円) ソフトウェア投資実額見込 (金融機関)



サービス	概要	ライセンス数 <small>平成30年7月時点</small>
	<p>企業・グループ内で同じ電話帳データを共有できるメール一斉配信サービス</p>	<p>大手鉄道会社：25,000            大手クレジットカード：1,000            食品メーカー情報子会社：500            地方自治体 等</p>
	<p>スマホGPS機能を使って行動管理ができるビジネスシステム</p>	<p>販売業、食品機器製造会社 等</p>
	<p>現場に合わせた報告シートを設定できる柔軟性の高い業務報告サービス</p>	<p>自治体福祉協議会：1,500            大手訪問介護：1,000            製薬会社：800            大手製造業、有名菓子・飲料・衣類 等</p>
	<p>複数のユーザー間で同じ最新の顧客情報を閲覧・管理ができるWEBシステム</p>	<p>大手流通企業グループ：25,000            大手鉄道情報子会社：1,000 等</p>

大手百貨店の顧客化、大手通信キャリア3社の代理店化により、さらに販売拡大を目指す。

## 高リスク

赤字・債務超過の企業のM&A

## 高リターン

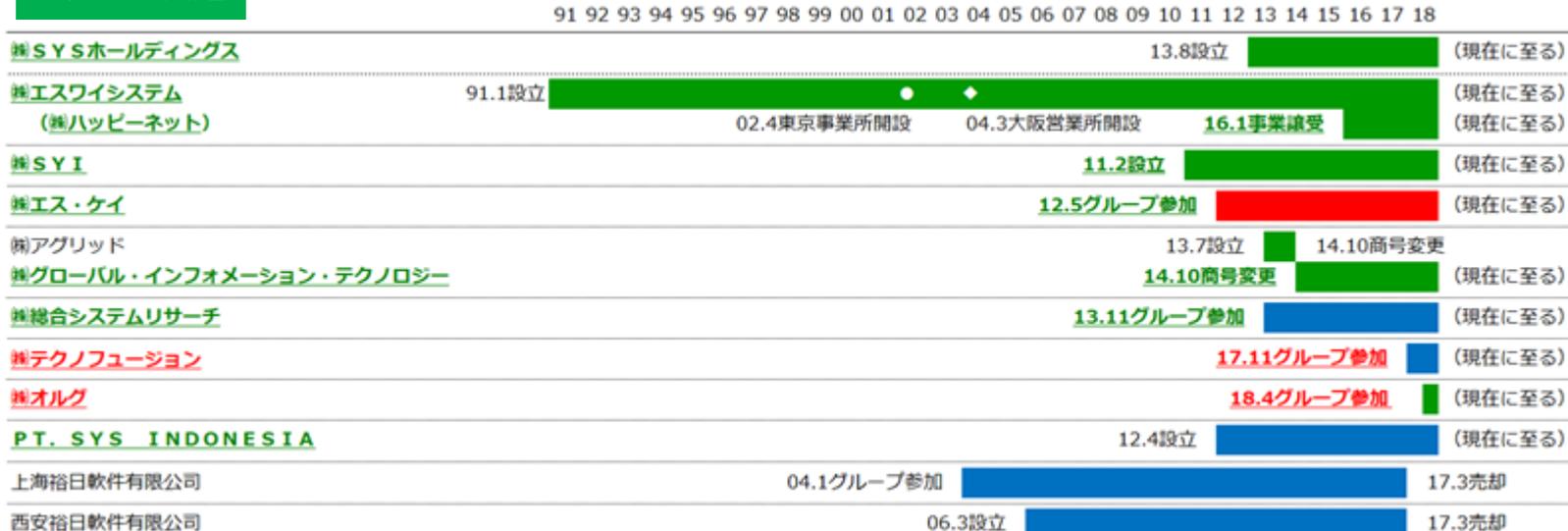
- ・貴重な顧客、人材
- ・新分野、新技術
- ・早期に投資回収

- ・黒字会社は早期の投資回収が難しい
- ・これ迄黒字転換させた実績
- ・蓄積したノウハウ

継続した事業の成長

- ・中小企業では経営者が高齢化(後継者難)
  - ・営業と組織拡大が出来ず、成長出来ない会社も多い
  - ・人材難から2020年頃迄は堅調だが、以降は厳しい
- ⇒ 2020年迄は機会をうかがい、厳しくなったら、一挙に攻める！

## グループ変遷



獲得した領域

ITインフラ

生命保険

モバイル

電機  
車載ECU

	平成29年7月期	平成30年7月期	平成31年7月期 (予想)
1株当たり配当金	10.0円 (普通配当 10.0円)	13.0円 (普通配当 11.0円) (記念配当 2.0円)	12.0円 (普通配当 12.0円)
配当性向	13.0%	22.7%	20.9%

(注) 当社は平成30年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

上記記載の1株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。



# 当社グループが目指すもの

- 2020年までは高い成長を目指し、採用・育成等、人材投資に力を入れる。
- 体制の拡充を優先し、戦略的に下請け比率も上げる。
- 2020年以降に予想される景気後退期までに、中核を担える人材を育成し、同業他社との競争に勝ち残る。
- また、景気後退期には、M&Aを一気に進める。



(代表取締役会長兼社長 鈴木裕紀)

グローバル情報技術で笑顔を創る

当たり前を突き詰める経営



# 免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。  
投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

【I Rに関するお問い合わせ先】  
株式会社SYSホールディングス  
I R担当  
T E L : 052-937-0209  
E-mail : info@syshd.co.jp